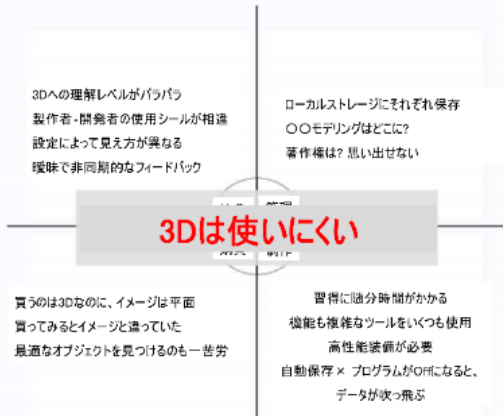
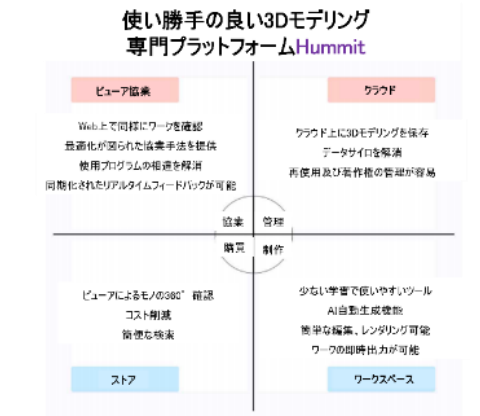


企業名 (設立日)	株式会社ワンダーベリー (2019. 06. 20)	代表者名	キム・スヨン
住所	84, Madeul-ro 13-gil, Dobong-gu, Seoul, Republic of Korea		
URL	https://wondervari.com/		
製品・サービス名	3Dモデリング専門プラットフォーム ハミット (Hummit)		
製品・サービス について	<p>o 製品・サービスの概要</p> <ul style="list-style-type: none"> - 3Dモデリングの活用(購買、外注、協業)を効率よく管理するためのSaaSプラットフォーム - 3Dモデリングストア/ポートフォリオ/ビューア/協業ワークスペースを統合し、3D活用パイプラインをシステマティックかつ効率的に管理 - Web基盤でクラウド上に3Dデータを保存し、PCでいつでもどこでもアクセス可能 - 現在、ストア、外注仲介サービスを運営しており、SaaSサービスは開発中 		
	<p>o 核心技術及び提供サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> - AI 3D自動生成技術を活用し、イメージ to 3D変換を提供 		
	問題点	解決策	
			
	<ul style="list-style-type: none"> - ユーザーのアイデアを3Dとして視覚化することで、迅速な共有を可能にし、実在する空間、物以外をも生成して3Dとしてプロトタイプ可能 - 提供サービス <ol style="list-style-type: none"> 1. クライアント：3D オブジェクト協業 SaaS クラウド => 協業の際、作業環境の違いや3Dに対する理解度の差を埋め、AI自動生成機能でアイデアの視覚化をサポート、外注状況のモニタリングやデータ管理システムの提供、簡単な動作だけでオブジェクトの変換や出力が可能な機能を搭載し、実務環境で活用 2. クリエーター：ウェブ基盤の作業環境 => 作業の効率化、制作ツール間の互換性を向上し、従来のツールにAdd-onできる統合環境を提供、作業の成果物をマーケットプレイスにて即時に収益化。 		
<p>o 既存製品・サービスとの違い</p> <ul style="list-style-type: none"> - 統合された3Dバーチャルを活用したプラットフォームを提供し、3Dを活用する上でのネックの解消に向けた多角的な解決策を示す(クラウド/ワークスペース/ストアを統合)。 1. インストールが不要な管理SaaS <ul style="list-style-type: none"> - 高性能な機器やGPUがなくとも、ウェブ環境でSWを使った3Dオブジェクトに対する、統合的な協業や管理機能を提供 2. 導入ハードルが低い <ul style="list-style-type: none"> - 生成型AIモデルを活用し、3Dモデリングに対するハードルを低くすることで、モデリングの初期作業の時間を短縮し、生産性を向上可能 3. 協業の効率化 <ul style="list-style-type: none"> - 外注協業プロセスを最適化できるクラウドSaaS協業スペースを提供 - 360度ビューアをもとに同じ画面を見ながらリアルタイムでフィードバックできるように提供し、作業 			

	環境の相違による ミスコミュニケーションの防止 、クライアント及びクリエイター間の作業プロセスについての理解のズレを解消。	
主な成果	MWC Las Vegas 2022に参加(2022.09) - プロダクト及び企業PR、およそ10社と商談(意向書)、IR Demo Dayを実施	
製品・サービスのイメージ		
	1) メイン画面	2) クラウド
		
	3) ワークスペース – クラウド・ストレージ	4) ワークスペース – アクセス権限の提供
		
	5) ワークスペース – ワークについてのレビュー・コメント共有	6) ワークスペース – 作業の成果物のアップロード及び販売
		
	7) ストア	8) ストア – オブジェクトの詳細ページ
		
	9) クリエーター・ホーム	10) 開発中の3D Generation AIモデル